

平塚市の人口と世帯数

<平成18年8月1日現在()内は前月比>

- 人口：259,645人 (+125)
男 132,333人 女 127,312人
- 世帯：101,203世帯(+90)



●発行 平塚市 ●編集 企画部広報課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 23-1111・35-1111 FAX 23-9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
●発行部数 103,000部 (毎月1日・15日発行)

実りの秋を迎える豊かな里山、日本の原風景です(土屋地区琵琶)

西部丘陵地域の自然を知る、自然に親しむ

忘れがたき、

市民と大学生による 里地里山再生プロジェクト

- ▶日時 9月30日(土)午前10時～午後3時
※荒天の場合、10月1日(日)に延期
 - ▶会場 里山体験フィールド(右図参照)
 - ▶対象 市内在住・在勤・在学の方
 - ▶内容 稲刈り、里山の手入れ、ソーラークッカーを使った調理体験
 - ▶持ち物 作業ができる服装、タオル、帽子、軍手、昼食、飲み物、レジャーシート
 - ▶申し込み 9月27日(水)までに、はがき・ファクスまたはEメールに、代表者の住所・電話番号と参加者全員の氏名・年齢を記入し、環境政策課(〒254-8686浅間町9-1・FAX 21-9603・kankyo-s@city.hiratsuka.kanagawa.jp)へ
- ※参加するには、詳しい案内や地図をお送りします
- ◆問い合わせ先 環境政策課(☎23-1111内線2659)



市内土屋・吉沢に広がる西部丘陵地域。鷹取山から愛宕山にかけての丘陵と座禅川や不動川流域の約12平方キロメートルにわたる広大な地域には、市内で最も豊かな自然が残っています。この自然は人が自然とかわりながら暮らすことで成り立つ「里山」であることが特徴です。今回は、「里地里山再生プロジェクト」のイベント情報とともに、「里山」についてみなさんに紹介します。

里山

「ふるさと」に歌われる里山
うさぎ追いかの山、小ぶな釣りの川。唱歌「ふるさと」では、里山そのものの姿が歌われています。
里山とはいわゆる手つかずの自然のことではありません。人が薪や山菜をとったり、落ち葉を集めて肥料にしたりして、その恵みをいろいろな形で利用し

てきた自然のことです。地理的には雑木林がある山のすそ野から田畑や集落が広がる里地まで一帯を指しています。
里山は人の手によって維持できる自然環境です。雑木林の込み合っている樹木や枝を切ったり、林床に群生する笹を刈り取ったりして、林の中に光を入れることで、小さな植物が育つ環境がはじめて作られます。また、水田やため池などの湿地帯を作ることで、水辺を好む力エールや昆虫など多くの小動物の生命をばくんできました。
そんな里山も、戦後になって



このような現状もあり、里山の保全・再生の動きは全国各地でみられるようになりました。
自然環境評価書の発行
平塚には西部丘陵地域に里山の良好な自然が残っています。この貴重な環境を残していくために、市では西部丘陵地域の現状を平成十六年度・十七年度の

最近、メダカやゲンゴロウなどわたしたちにとって身近な生き物の絶滅が心配されています(メダカは市内では絶滅したとされます)。環境省によると、絶滅のおそれがある生き物の多くが好んで里山に生息しているそうです。

「里地里山再生プロジェクト」は、毎年三回定期的に開催している、市民と大学生のみなさんが一緒になって里山の再生を目指すイベントです。中心会場は土屋にある「里山体験フィールド」で、田植え・稲刈りや雑木林の手入れなどを体験することができます。九月三十日(土)には、今年度一回目となるイベントを開催します(上欄参照)。秋のさわやかな日差しの下、大学生と一緒に里山の保全・再生に取り組んでみませんか。

二年にわたり調査しました。そして、その結果を基礎資料「平塚市自然環境評価書(総合評価編)」として今年、一冊の本にまとめました。この本は、市内図書館や市役所一階市政情報コーナーでご覧になれます。
「里地里山再生プロジェクト」

里地里山再生プロジェクトに参加している 神奈川大学農業サークル K.A.S.のみなさん (左から宮崎雄平さん、丹田智子さん、川崎天馬さん)

神奈川大学のキャンパス内にある農場で農作物を育てているわたしたちは、去年から里山再生プロジェクトに参加しています。農作業の楽しさと大変さも味わえるこのイベントは、多くのみなさんと一緒に自然と触れ合える楽しいイベントです。土や草のにおいを感じながら過ごす時間は本当にいいものです。ぜひ、たくさんの人に実感して欲しいですね。



大学構内の農場でサツマイモ畑を手入れる三人



市民カメラ特派員が行く!

今回は、市民カメラ特派員の来栖右子さん(中原二丁目)と遠藤孝幸さん(横内)が取材、編集しました。



お祭りってワクワクするね!



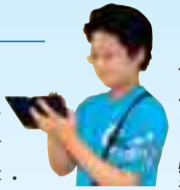
じっくり板を押さえてね



たくさんの親子が参加した陶芸教室

親子で遊ぶ夏休み 8月2日(水)~12日(土)

今回は、中原・大原地区の親子教室と、横内地区の夏祭り取材しました。中原・大原地区の陶芸・木工の親子教室はどの親子も真剣そのもの。ときおり笑顔も見せながら協力してひとつの作品を作り上げていました。また、横内地区の夏祭りでは親に手を引かれた子どもたちがいろいろな店に目を輝かせながら歩いていました。親子で過ごした夏の一日は大切な思い出として子どもたちの記憶に残ることでしょ



市民カメラ特派員・来栖さん

平和・人権・環境などがテーマ 国際理解・国際協力のための ポスター・作文コンテスト

今年はポスターに1,445点(入賞61点)、作文に1,688点(入賞60点)の応募がありました。ポスターの金賞と作文の最優秀賞を受賞されたのは次のみなさんです。

【ポスター・金賞】

- 斎藤美優さん(松が丘小1年)
- 真道虎太郎さん(松延小2年)
- 平野しおりさん(八幡小3年)
- 市川太也さん(神田小4年)
- 武山弓純さん(松延小5年)
- 積田美菜さん(南原小6年)
- 原田泉さん(神明中3年)
- 山本純さん(平塚農業高2年・右作品)

【作文・最優秀賞】

- 尾上幸太郎さん(春日野中3年)「平和のピラミッド」



交流親善課(☎25-2520)

●木彫り教室の新会員に
毎月第1・3水曜日①午後1時30分~3時30分②午後6時30分~8時30分①市民センター②中央公民館③入会金三千元、月会費三千五百円程度④陶木遊

●パソコンサタール
エッセイの基本操作ができる方/毎週水曜日①午前10時~11時50分②午後3時~4時50分/花水公民館/各5人(先着順)/入会金五百円、月会費二千元/陶花水パソコンサタールの矢嶋(☎)3870

●山草の栽培講習会
9月23日(祝)午後1時30分~3時30分/花水公民館/20人(先着順)/材料費八百円/陶湘南花水山草会の鈴木(☎)4850

●秋の登山にご参加を
籠坂峠から三国山への登山/市内在住・在勤・在学の方(中学生以下の方は保護者同伴)/10月29日(日)/30人(抽選)/参加費五千円/9月20日(水)までに往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し(一枚につき4人まで可)、〒254-0906公所339-4平塚山岳協会の今井晴夫(☎)1366

●ボーイスカウトの新員に
年長児以上(中原・南原・東中原・豊田地区)、女子も可/月2回程度、主に土・日曜日/中央公民館ほか/制服費用のほか月三千円程度/陶ボーイスカウト平塚第10団の三藤(☎)331565

●四条山派墨彩画に挑戦
毎月第1・3日曜日、①午前10時~正午②午後1時~4時/市民センター/月会費三千元(半年分を前納)/用はがきに住所氏名、電話番号を記入し、〒254-0901纏657-3四条山派墨彩画サークル樟の倉澤郁夫(☎)0797

●初心者歓迎の油絵教室
毎月第2・4木曜日、午前10時~正午/市民センター/入会金二千元、月会費三千元/陶さとみ会の諸泉(☎)2376

●武術太極拳を一緒に
毎月第1・3日曜日、午前11時~午後5時/富士見公民館/会費3か月一万円(前納)/用はがきに住所、氏名、電話番号を記入し、〒254-0906公所5湘南太極拳同好会の本多秀樹(☎)4766

●ピアノを弾いてみませんか
毎月第2・4木曜日、午後1時15分~4時15分/市民センター/会費半年二万五千円/陶平塚おとなのピアノサークルの樋口(☎)7443

●太極拳を始めませんか
毎週金曜日、午前10時~正午/中央公民館ほか/入会金三千元、月会費三千元/陶平塚太極拳愛好会の平野(☎)4361

●スピーチの勉強をしよう
毎月2回水曜日、午前10時~正午/中央公民館/月会費一千元/陶人前での話うまくならう会の奥山(☎)5030-9841

●実用木彫りにチャレンジ
毎月第1・3金曜日、午後1時30分~3時30分/市民センター/入会金五千元、月会費三千元/陶湘南木/美会の岩田(☎)2914

●楽しくパン作り
毎月第2金曜日、午前10時~午後2時/中央公民館/4人(先着順)/入会金一千元、月会費一千元/陶ブロードの会の野村(☎)4826

●スニーカー
協会の斉藤(☎)090-2722-7341

●ミュージック
協会の斉藤(☎)090-2722-7341

カルチャー



書道を始めませんか

会の野尻(☎)5787
高校生以上/毎月第2・4金曜日、午後1時~4時30分/金田公民館/月会費二千元/陶金田書豊会の宮代(☎)4126(午後7時~10時に)

写真館 ひらつか今昔

昔

今

金目川・観音橋(昭和24年)

結婚して3日目に里帰りしたときの写真です。橋は土橋で今の橋よりも下流に架かっていて荷車がよく通っていました。橋の場所は変わりましたが、周りの自然は当時の面影がよく残っていますね。

写真提供は黒部アキさん(南金目)

※「写真館・ひらつか今昔」では昔の懐かしい写真を募集しています。写真を直接広報課へお持ちいただくか、郵送で「写真館・ひらつか今昔」写真募集係(〒254-8686 浅間町9-1)へお送りください。たくさんのお応募をお待ちしています。

☎ 広報課(☎21-8761)

●サークル掲示板
会員募集や活動発表などにごうぞ、ご利用ください。
☎ 広報課(☎)8761

●ボーイスカウトの新員に
年長児以上(中原・南原・東中原・豊田地区)、女子も可/月2回程度、主に土・日曜日/中央公民館ほか/制服費用のほか月三千円程度/陶ボーイスカウト平塚第10団の三藤(☎)331565

●スニーカー
協会の斉藤(☎)090-2722-7341

●太極拳を始めませんか
毎週金曜日、午前10時~正午/中央公民館ほか/入会金三千元、月会費三千元/陶平塚太極拳愛好会の平野(☎)4361

●ミュージック
協会の斉藤(☎)090-2722-7341

●ボーイスカウトの新員に
年長児以上(中原・南原・東中原・豊田地区)、女子も可/月2回程度、主に土・日曜日/中央公民館ほか/制服費用のほか月三千円程度/陶ボーイスカウト平塚第10団の三藤(☎)331565

●サークル掲示板
会員募集や活動発表などにごうぞ、ご利用ください。
☎ 広報課(☎)8761